

石川北

AIバス3月に試験運行

24~28日 志賀町、新年度に本格稼働

志賀町は新年度から運行する人工知能(AI)を活用した乗り合いバスに、3月24~28日に試験運行を行う。乗降場所は既存のコミュニティバスの停留所に10箇所を新設し、計250箇所とする。

24日に町役場で町地域公共交通活性化協議会が開かれ、概要が示された。運行時間は午前8時半~午後5時で、会員登録してアプリやコールセンターなどで行き先、時間、乗り場などを予約すればAIが最適なルートを選択して走る。

新年度からの料金は中学生以上が200円で、志賀地域

と富来地域間の乗車は300円。小学生は一律100円で、未就学児や妊婦、障害者、介護者は無料。車両は14人乗りで志賀3台、富来2台。予約は1週間前から30分前まで受け付ける。町外の人も利用できる。2、3月に町内で説明会を開く。新年度から本格運行し、定路線のコミュニティバスは廃止される。

協議会では町地域公共交通計画案も示された。パブリックコメントを募る。

交通死亡事故ゼロ 1600日で県警感謝状

津幡町に贈呈

県警と県交通安全協会は24日、交通死亡事故ゼロ1600日を達成した津幡町に感謝状を贈った。町役場で贈呈式が行われ、西村和市長、市県警交通部長、高田直人県交通安全協会会長が矢田富郎町長に感謝を伝えた。

矢田町長は津幡署や町交通安全協会などの尽力に謝

西荒屋小校舎で入学式

内灘町議会全協

4月、液状化で昨年できず

内灘町議会全協協議会は、小の入学式を4月8日に同日開かれ、町側は震災で液状化被害を受けた西荒屋校で行うと報告した。校舎が損壊したため昨年は鶴ヶ

丘小で入学式を行ったが、保護者の意向を参考に本来の在籍校で実施する。ほかの小学校は4月7日に入学式を行う。

町側は広島県から1日付で建築職の職員1人の派遣を受け入れたと説明した。

昨年の火災・救急・救助状況は、火災が前年比5件減の3件で、救急が1111件増の978件、救助は7件減の7件だったとした。

町長選後初めての全員協議会で、体調不良のため欠席した川口克則町長の代わ

議会日程

(3月会議)
 ◇内灘町3月4日午後1時開
 会 提出議案説明6日10時一
 般質問7日 一般質問18日1
 時 委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

羽咋・能登青少年交流の家

国立能登青少年交流の家(羽咋市柴垣町)の敷地にある棧橋が老朽化で使えなくなっている。棧橋は

棧橋老朽化も修繕費出せず

国立能登青少年交流の家は独立行政法人国立青少年教育振興機構(東京)が運営し、子どもを中心に年間約6万人が野外活動や部活動、研修などで利用する。施設はさまざまな活動プログラムを用意しており、6、7月には、木材と浮きでいかだを作り、池で遊ぶ「いかだ活動」の人気の高い。

棧橋は敷地内の池にあり、長さ約15m、幅約1.6m。2009年ごろに作られたが、近年は経年による木材の腐食が目立ち、危険な状態となっている。昨年は職員が応急的な修繕を行い、いかだの数を減らしたり、活動時間を短縮

利用者に人気の「いかだ活動」で池へこぎ出す時に使う。ただ、修繕には高額な費用がかかる上、近年の物価高やエネルギー高騰が運営を圧迫しており、施設で全額を捻出するのが難しい状況だ。施設は「子どもたちに自然体験活動を提供したい」と復旧に向け、修繕費の一部に充てる寄付を募る。

したりして対応した。しかし、それも限界という。

いかだ活動は5月から始めるが、修繕しなければ新年度の継続ができない状況だ。ただ、近年の物価高やエネルギー費の高騰などが運営を圧迫しており、苦渋の選択として修繕費の一部を寄付で賄うことにした。

寄付は100万円を目標に募る。チラシを関係機関や企業などに配って支援を求めるほか、ホームページでも周知を図る。北見靖直所長は「大変心苦しいが、子どもたちの未来につながる自然体験活動の維持、安全確保のために協力をお願いしたい」と話した。

いかだ活動 継続危うし



いかだで遊ぶ子ども。右が棧橋―羽咋市柴垣町(国立能登青少年交流の家提供)



池にある棧橋。老朽化で傾きや木材の腐食が目立ち、危険な状態となっている

「子どものため」寄付募る

寄付は100万円を目標に募る。チラシを関係機関や企業などに配って支援を求めるほか、ホームページでも周知を図る。北見靖直所長は「大変心苦しいが、子どもたちの未来につながる自然体験活動の維持、安全確保のために協力をお願いしたい」と話した。



感謝状を受けた矢田町長(手前中央)―津幡町役場

力強い書き初め 中能登中生が展示

織姫の里なかのと 中能登中の書き初め展(北國新聞社後援)は24日、中能登町の道の駅「織姫の里なかのと」で始まり、3年生が力強く筆を振った77点が来場者を楽しませた。

生徒の書き初めを染しむ来場者 中能登町の道の駅「織姫の里なかのと」

アマメハギの衣装を作る住民 能登町秋吉公民館



アマメハギの衣装 来月2日へ住民制作

能登町・秋吉公民館 2月2日に能登町秋吉地区で行われる国連教育科学